



## 国際シンポジウム

# 日本と世界の山をみんなで考えよう

国民の祝日「山の日」制定の意義と国際山岳年2022年に向けた取り組み

「山の日」制定記念 公開講座 特別企画  
百万人の山と自然 安全のための知識と技術 公開講座

日 時：2016年7月23日（土）午前10時 受付開始  
（午前10時30分開講、午前12時35分終了）

会 場：日本大学文理学部 百周年記念館「国際会議場」

所在地：東京都世田谷区桜上水 3-25-40

【交通】 京王線 下高井戸駅あるいは桜上水駅下車、徒歩8分

- ※ 入場無料です。もれなく登山に役立つ「安全登山ハンドブック」等のアイテムをプレゼント。
- ※ 申込受付はしていませんので、当日、直接会場へお越しください。会場の都合により先着300名様とさせていただきます。

### 研究報告の内容：

- 10:30 「「山の日」制定の意義と持続的な利活用の手法について」  
講師 一般財団法人全国山の日協議会理事長  
公益社団法人日本山岳ガイド協会理事長 磯野 剛太氏
- 10:55 「シオ登山のすすめ-山とより深く関わるために-」  
講師 立山カルデラ砂防博物館学芸課長  
国立登山研修所専門調査委員 飯田 肇氏
- 11:20 「2014年御嶽山噴火：現場で見たことと得られる教訓」  
講師 信州大学先鋭領域融合研究群・山岳科学研究所助教 朝日 克彦氏
- 11:45 「森林樹木の過去の歴史とこれから、そして山岳教育へ」  
講師 筑波大学菅平高原実験センター准教授 津田 吉晃氏
- 12:10 「世界文化遺産登録以降における富士山の現状と課題」  
講師 日本大学教授・富士学会理事長 佐野 充氏
- 12:35 終了

主 催：日本大学文理学部自然科学研究所、日本大学文理学部地理学科

共 催：公益社団法人日本山岳ガイド協会、一般財団法人全国山の日協議会

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

後 援：スポーツ庁、環境省、観光庁、読売新聞社、株式会社共同通信社、

公益社団法人日本山岳協会、公益社団法人日本山岳会、日本勤労者山岳連盟

協 賛：味の素株式会社

お問合せ：（公社）日本山岳ガイド協会 公開講座事務局 電話 03-3358-9806

業務時間：月曜日～金曜日 9：30～18：00